

January 2016

AS-SchneiderのEシリーズは耐火安全を認められています：

火災時においても確かな安全性を

工業バルブのスペシャリスト、**AS-Schneider**はEシリーズのバルブとマニフォールドに耐火安全の認可を取得しました。これにより、Eシリーズ製品は火災時における安全性と遮断能力への信頼性を提供いたします。過酷な製品試験において、Eシリーズは絶対的な漏れの無さを示し合格しました。

信頼性の高い耐火性能は制御計測に用いる工業バルブにおいて切り離す事ができません。それらはオイルやガスの搬送設備、もしくは化学工場や石油化学工場における安全性に関係してくる要因だからです。炎に直面した際に、それら製品は遮断能力において高い信頼性を有してなければなりません。その信頼性をTÜV SÜD¹はAS-Schneiderのバルブとマニフォールドに対して証明いたしました。

耐火試験では、火災においてもバルブ漏洩が最小限に抑えられ、火災後もバルブが機能できるか試験されます。まず、バルブに水で圧力をかけた状態にし、そのまま30分間火に掛けます。その後、最大10分掛けて100度以下に冷却します。試験中はバルブシート漏洩の有無を監視測定、厳しい基準の審査を受けます。その後、少なくとも一度、バルブを開放させます。

¹ TÜV SÜD... ドイツに本社を置く技術検査協会

製品情報

January 2016

AS-SchneiderのEシリーズ製品はこれら試験を賞賛の声と共に満たしました。試験において、漏洩や機能の不全が起こらなかったと認められたのです。バルブの複数回に渡る開閉においても問題はありませんでした。AS-Schneiderは製造において、価値の高いステンレスを重点的に使用し、密閉部分には純グラファイトパッキンを使用しております。それにより、極限状態においても、高い信頼性能を誇っています。

TÜV SÜDによる試験によって、AS-SchneiderのEシリーズを耐火証明と共に提供することができます。「耐火デザイン」であった製品が「耐火証明」を得たことは大きな利点となりました。公式の試験データはありませんが、それらは施設における火災に対しても高い耐性を示すよう設計されてあります。OS&Yタイプ等、スタンダードなバルブヘッドにも対応することが可能です。さらに安全性を高めたディスクスプリングにも対応しています。

AS-Schneiderについて

1875年にドイツで創設されたAS-Schneiderは今日では300名以上の従業員と共に、世界中で使われる工業用の制御計測バルブを製造しています。船舶や発電機にて使用される大規模なディーゼルエンジン用バルブの業界において、AS-Schneiderは世界を牽引する存在となりました。ルーマニア、シンガポール、ドバイ（U.A.E）そしてヒューストンの子会社、世界20カ国以上の地域に存在するパートナーを通して、私たちの製品をお求め下さるお客様のお力になります。

原文：2016年1月4日

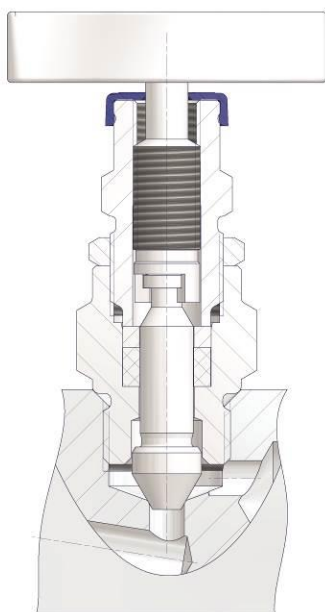


図 1: **AS-Schneider**のバルブとマニフォールドは耐火証明を取得しました。

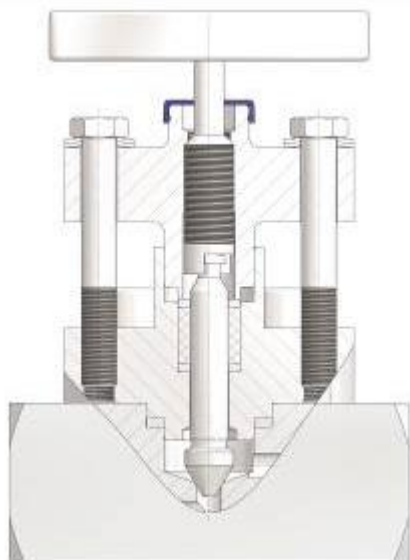


図 2: 耐火証書は**OS&Y**のようなスタンダードなバルブトップにも対応しています。

AS-Schneider 日本総代理店

株式会社東洋信号通信社

〒230-0054

横浜市鶴見区大黒ふ頭22番

横浜港流通センター8階

TEL: 045-414-2473

FAX: 045-510-4155

URL: <http://www.toyoshingo.co.jp/>

E-mail: sika@toyoshingo.co.jp